

アンケート集計結果【平成 24 年度第 4 回】

今回のテーマは「京田辺玉露」でした。

京田辺「玉露」をPRし、ブランド化につなげるため意識調査を行いました。

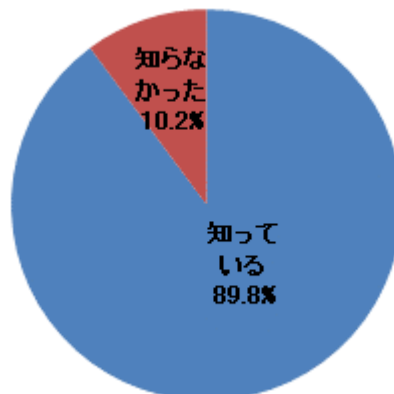
- ◆たなモニ登録者数 86 人
- ◆アンケート実施期間 平成 24 年 11 月 21 日(水)～12 月 5 日(水)
- ◆回答者数 (回答率) 59 人(68.6%)
- ◆担当課 農政課 (電話 0774-64-1362)

1. アンケート結果

※各設問の N は、設問に対する有効回答者数を意味する。
※割合(%)は小数第 2 位以下を四捨五入している。このため択一式の回答については合計が 100%にならない場合がある。
※複数回答が可能な設問の場合、割合の合計が 100%を超える場合がある。(回答総数ではなく、有効回答者数を分母としているため)
※本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、語句を簡略化している場合がある。

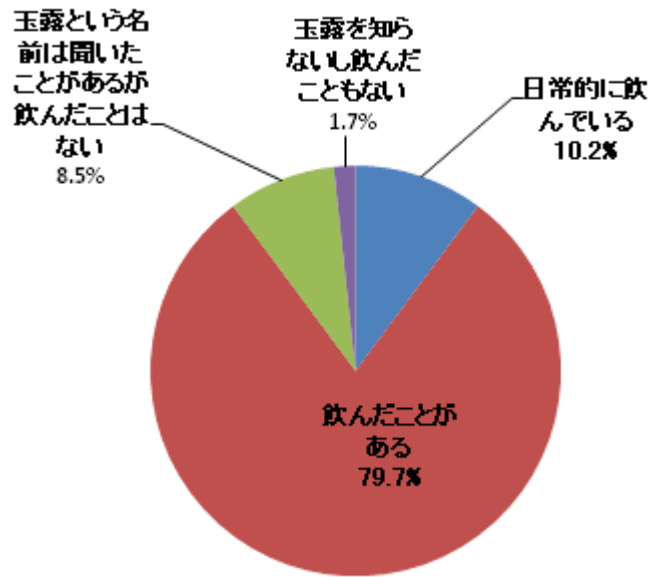
問1 あなたは日本茶の「玉露」が京田辺市の特産品であることを知っていますか。(全国茶品評会で産地賞11回、農林水産大臣賞15回受賞)【択一】

[N=59]



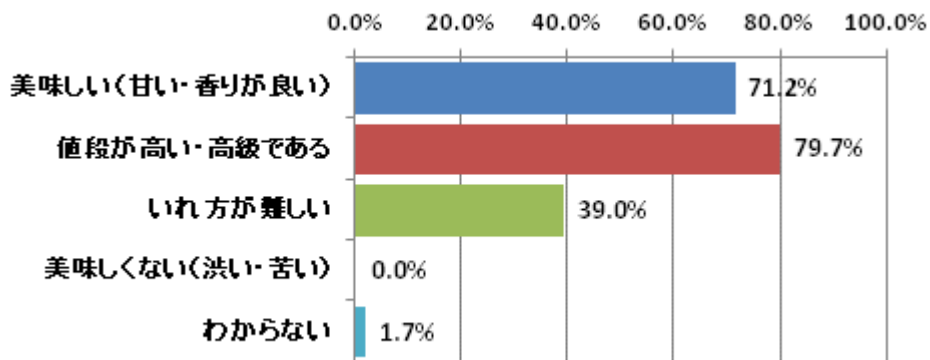
問2 あなたは玉露を飲んだことがありますか。【択一】

[N=59]



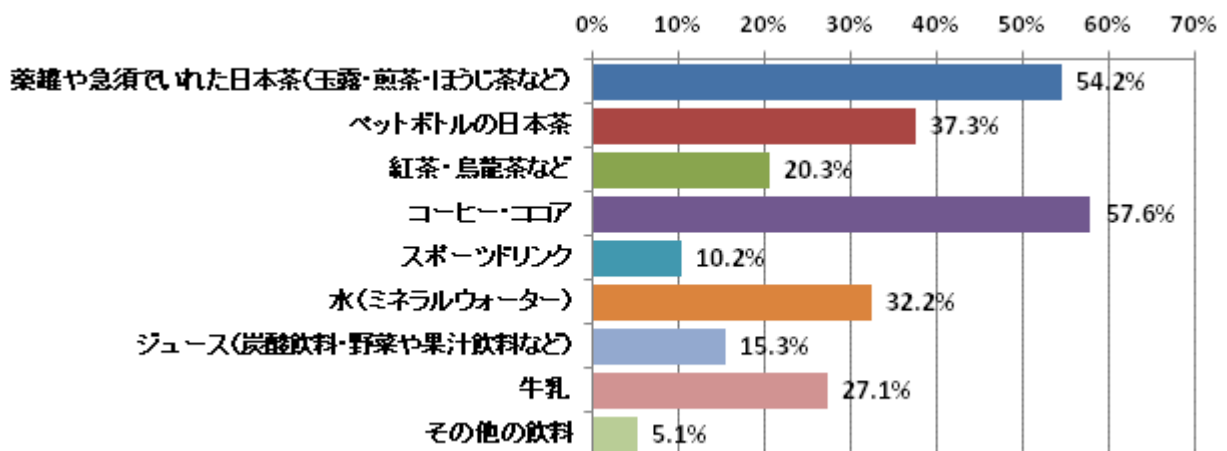
問3 あなたは玉露に対してどんなイメージがありますか。【複数選択】

[N=59]



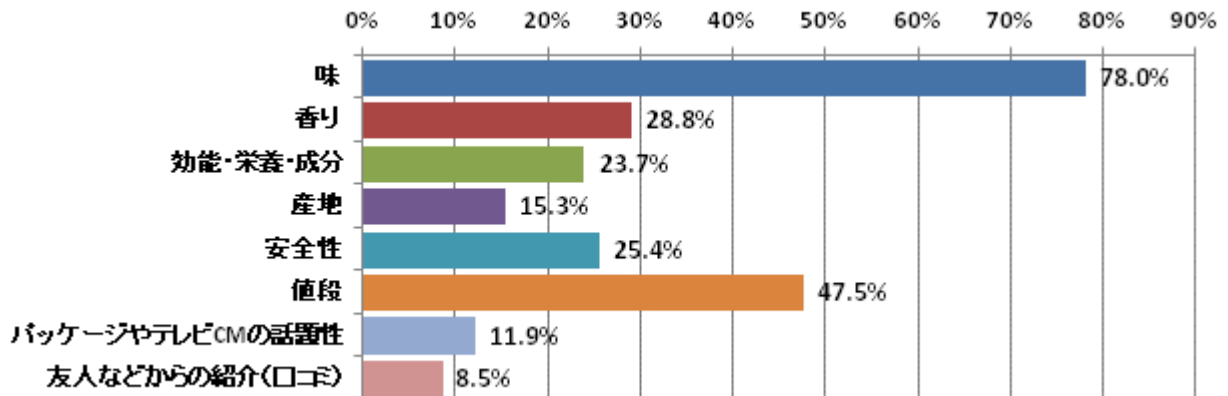
問4 あなたは普段どんな飲み物をよく飲んでますか【3つまで選択】

[N=59]



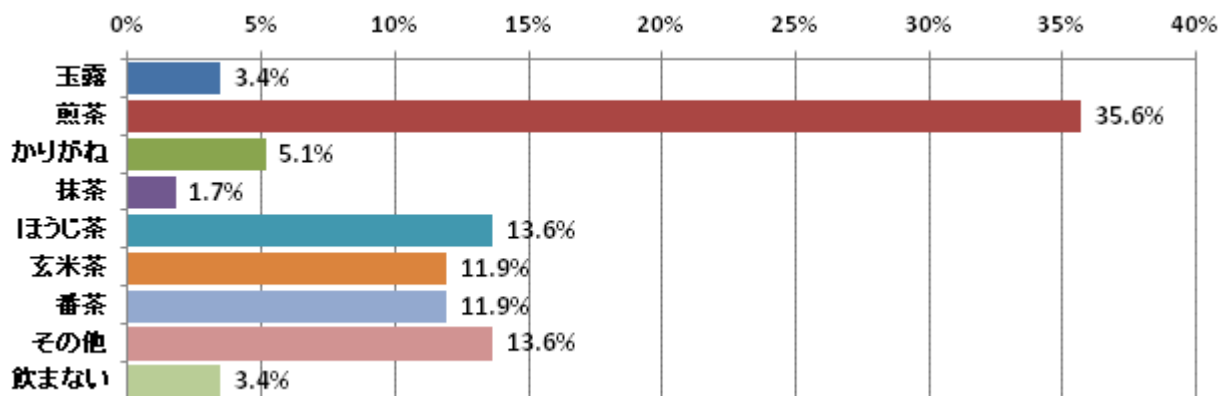
問5 あなたが飲み物を選ぶときのポイントは何ですか。【複数選択】

[N=59]



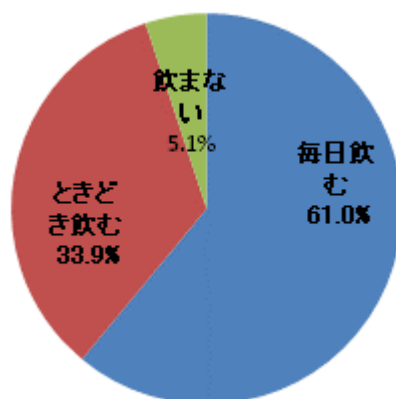
問6 次の日本茶の中で一番よく飲むお茶は何ですか【択一】

[N=59]



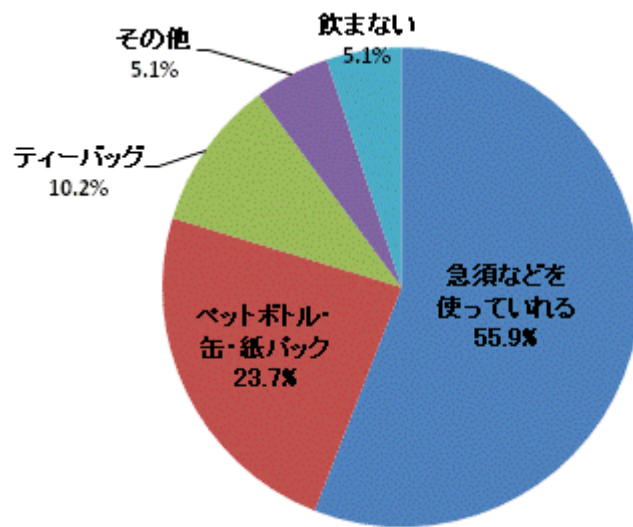
問7 あなたは日本茶をどれくらい飲みますか。【択一】

[N=59]



問8 あなたは日本茶をどのようにして飲むことが多いですか。【択一】

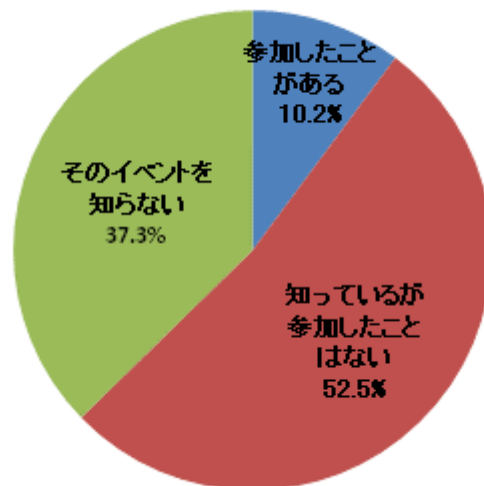
[N=59]



問9 あなたは市が開く「茶まつり」「茶香服(ちゃかぶき)大会」に参加したことがありますか。

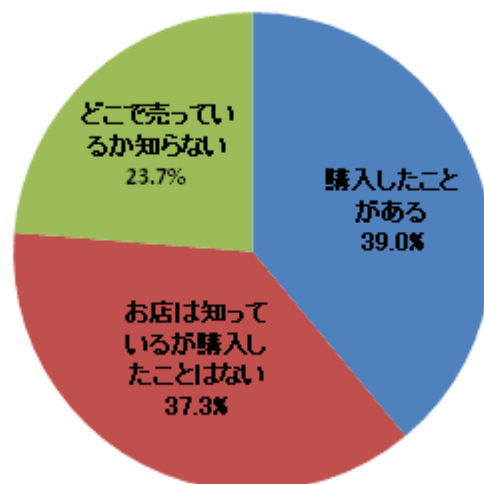
【択一】

[N=59]



問10 あなたは京田辺玉露を市内のお店で購入したことがありますか。【択一】

[N=59]



問10 みなさんに京田辺玉露の美味しさを知っていただくためのアイデアがあれば、お聞かせください。【自由記述】

- 市の広報紙にまず載せること。一部企業の利益につながるからではなく京田辺の町おこしとして、という姿勢で。
- もっと宣伝したほうがいいと思います
- まずは市民に浸透させる。
- FACEBOOK などインターネットを使って広く多くの人に知らせる機会を作る。
- 小学生のころ（給食）から親しむ

- 一休さんとコラボして PR する
- 一休さんと玉露の組み合わせ
- 一休寺など観光地と玉露をセットした PR が効果的と思う
- ゆるキャラを作ったら子どもと盛り上げられる

- 健康への連動性を、上手く表現したキャッチフレーズ
- 体にいい、元気で長寿
- お茶＝宇治、宇治田原のイメージが強いので、京田辺は『高級』を全面的に押し出し『高級茶器』『高級旅館のお茶として使ってもらおう』『有名ホテルのバ イキングに出してもらおう』『限定高級お茶デザート』『高級お茶アプリ』『目にいい』とか『ボケ予防になる』とか効能を調べる。
- 玉露は高級、値段が高いとの印象、これが頭に刷り込まれている。
- 敷居を下げる事。お茶と言うと非常に敷居が高くお金がかかるものというイメージがある。そのイメージを壊す事。かつて千利休が行ったような革命が必要。
- 品位・品格を楽しむ姿を学びたい。

- 木津川マラソンに協賛してアピールする。
- 各イベントで広報活動をする、サンプルを配布する。
- 無料でふるまう
- イベントでの試飲、販売
- イベントで試飲をやっていて、横で売っていると買う人も多いと思います
- 市のイベントなどで試飲してもらおう。市のホームページで口コミを紹介する

- 産業祭などイベントでの試飲。入れ方が難しいイメージがあるので簡単な入れ方を教えて欲しい
- 玉露の入れ方 玉露と和菓子の教室など 京田辺の玉露と和菓子屋さんが協力して定期的にイベントを開催されてはどうか？
- 学校行事または市行事等 不特定多数の人が集まる場にて玉露の試飲をして味をしてもらおう。玉露入り特産品のアイデア募集。その後コンテスト等を経て商品化。
- 駅、スーパーでの試飲と即売会。
- 市役所に試飲コーナーを設ける
- 市役所の中にある給茶機のはおいしくなかったです。よくお茶屋さんの店先で入れたてをごちそうになります、ちゃんといれてあればおいしいです
- 夏場して頂いていたように市役所でも飲んでもらってください。
- 市予算（経済環境部の農政課あるいは産業振興課）に計上し、常に市役所の来客者や市のイベントにおいて京田辺玉露を接待し続けてはどうか。また玉露の利便性と入門編を兼ね備えたティーパックを創ってはどうか
- 京田辺市役所や企業、関係施設で定期的に試飲する機会を設けるなど。高価なので頻繁にはできませんが。
- 市内のコンビニで無料試飲コーナーを設置すれば、もっと認知度が上がるかも。
- 知っていただくためには実際に飲んでいただくのと口コミが重要だと考えます。市役所をはじめ駅などでも何か行事のある度に無料配布するとよいのではないかと。リピーターを増やせば最初にお金を投入してもいずれ元がとれると思う。
- サンプル配布
- モニターにサンプルを配布してみても？ 以前、一休寺で玉露の試飲、販売をやっていたが殿様商売というか武士の商売というか、話にならない対応だった。その辺りから考えるべきではないか？
- TV ショッピング会社と提携、販売、（含む無料サンプル）、認知度Up、販路拡大。
- 小さくパックして低価格で気軽に購入できること
- 銘菓を作る
- 玉露を使ったおそばやパフェなど定番から、餃子、ラーメン、パスタなど、ユニークなメニューも街ぐるみで作って、玉露の街としてPR。給食でも玉露を出す。玉露を使った給食の日を作る。

- 茶に限らず高品質なものは高価格で当たり前。ただし茶の場合はなかなか手を出せない理由に茶器がある。ダイソーで売っているような中国製の安物でいいから急須を無償で配布する機会を市・JA・業界団体が作ればよい。道具をもらったらそれを使いたくなるのが人情というもの。淹れ方教室や茶接待なんか効果が薄い。消費につながらない。

特別企画:回答いただいた方の中から抽選で1名の方に玉露茶器セットをプレゼント

回答者 59 名中 55 名の方からご応募いただきました。

厳正な抽選の結果、次のとおり当選者が決定しました。

◆当選者 京田辺市大住 Mさん



(農政課からのコメント)

たなモニのみなさん、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

京田辺産の玉露については、まだまだPRが不足しているということを改めて痛感しました。

京田辺玉露をPRし、ブランド化につなげていくため、頂戴したご意見を十分に参考にさせていただきます。

なお、平成 25 年に京都で開催される全国茶品評会での日本一奪還に向けてキャッチフレーズを募集していましたが、全国各地から 203 件の応募をいただき、優秀賞として下記 3 点を選出しました。

- ◆ おいしいね！ 玉露は やっぱり 京田辺（愛知県 Kさん）
- ◆ 玉露と云えば京田辺 味よし・色よし・香りよし！（京都府 Nさん）
- ◆ いい香り 玉露は やっぱり 京田辺（神奈川県 Hさん）